

## 公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和3年6月2日（水）午後1時30分から午後2時20分までの間

第2 出席者 西山委員長（司会）・古谷委員・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長  
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・組織犯罪対策参事官・警察学校長

第3 議事の概要

### 1 委員長説示

先日、内閣府が公表した「青少年のインターネット利用環境実態調査」の調査結果に関する記事を拝見しました。

青少年が1日にインターネットを利用する平均利用時間は約205分で、高校生では9割以上の者が自分専用のスマートフォンを利用しているとのこと。インターネットが始まって25年くらいになるかと思いますが、ネット社会が広がるとともに特殊詐欺を始め各種犯罪を未然に防ぐ態勢も変化してまいりました。

近年、SNSなどによる特定の個人への誹謗中傷や心なき書き込みといった事案対応も引き続き求められると感じております。

6月に入って急に暑くなってまいりました。身体が慣れておりませんので、熱中症には十分気をつけて職務に当たっていただきたいと思います。

### 2 審議事項

警察職員等の援助要求について

警備第二課から、警察職員等の援助要求について説明があった。

### 3 報告事項

(1) 株式会社サニーマートとの「地域見守り活動に関する協定」の締結について

・・・【資料1】

生活安全部から、株式会社サニーマートとの「地域見守り活動に関する協定」の締結について報告があった。

委員から、「地域見守り活動としては、非常に有益かつ効果的な取組だと思う。地域の方々にこの活動を知っていただくためにも積極的な広報活動を行っていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から、「今後、このような地域見守り隊が多く出来れば、高齢者や子どもたちにも安全安心な街になるのではないかと思う。」旨の発言があった。

## (2) 薬物犯罪の現状と対策について・・・【資料2】

刑事部から、薬物犯罪の現状と対策について報告があった。

委員から、「コロナ禍における経済環境の変化や生活の困窮化などといった社会環境の変化を十分に踏まえた各種対策をお願いします。」旨の発言があった。

また、他の委員から「若者の薬物に対する違法性の認識が欠けているように感じられる。こういった点を踏まえた広報啓発活動をお願いします。」旨の発言があった。

## (3) 警察学校の現状について

警察学校から、警察学校の現状について報告があった。

委員から、「学校での寮生活により同期の絆というのも高まり、メンタル面での向上心が表れる。その絆の深さを強める啓発をしていただきたい。」旨の発言があった。

## 4 追加報告

警察犬の運用について

刑事部から、警察犬の運用について追加報告があった。

## 第4 決裁事項

### 1 審議事項に係る決定

警察職員等の援助要求について、原案のとおり決定した。

2 弁明書の送付及び反論書等の提出について

警務部から、弁明書の送付及び反論書等の提出について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和3年5月26日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。